



小栗キャップの News Letter

税理士法人STR 代表社員・税理士 小栗 悟

名古屋本部 〒450-0001 名古屋市中村区那古野 1-47-1 名古屋国際センタービル 17F
TEL : 052-526-8858 FAX : 052-526-8860

岐阜本部 〒500-8833 岐阜県岐阜市神田町 6-11-1 協和第二ビル 3・4 階
TEL : 058-264-8858 FAX : 058-264-8708

Email: info@str-tax.jp <http://www.str-tax.jp>

2024年1月24日(水)

年金は何歳からもらえば有利なの？ 受給年齢の繰り上げ繰り下げ

年金の繰り上げ受給と繰り下げ受給

老齢年金の受給開始は原則 65 歳からです。60 歳から早めにもらうこともできます。65 歳より年金受給を早める(繰り上げ受給)と、65 歳受給より減額された額(1 か月ごとに 0.4%減額)で支給され一生その率は変わりません。

逆に 65 歳になっても元気で働けて収入もあるならば 65 歳より遅く(繰り下げ受給)申請できます。その場合は 65 歳受給より増額(1 か月毎に 0.7%増額)されます。

2022 年 4 月からは繰り下げ年齢が 70 歳から 75 歳に引き上げられました(昭和 27 年 4 月 2 日以降生まれの方で未請求の方対象)。75 歳で受給すると受け取る年金は最大 84%増額になります。銀行定期預金の利息が年 0.002%の時代に昨今これを上回る運用手段はないでしょう。

いつから年金をもらい始めるとお得なの？

70 歳までの繰り下げ制度は今までもありましたが、繰り下げをした人は国民年金では 1.5%、厚生年金では 0.9%しかいません。70 歳までの就業が普通になれば増えるかもしれませんが。しかし繰り下げをためらわせる要因の最大の理由は自分の寿命です。自分の寿命がいつ来るかわからないので、もらい始めて数年で亡くなり、65 歳から受給

していた場合の額より低くなってしまうケースも考えられます。寿命は誰にもわかりませんので悩むことになります。

受給開始年齢の損益分岐点の計算結果

繰り上げで受け取った方は 77 歳で 65 歳から受け取った方に追い抜かれます。70 歳に繰り下げた場合は 81 歳で 65 歳開始を抜き、75 歳開始は 86 歳で 65 歳開始を抜きます。繰り下げはおよそ 11 年超が分岐点になります。

2022 年時点で男性の平均寿命は 81.05 歳、女性は 87.09 歳。これは平均値なので男性の死亡者数のピークは 89 歳、女性は 92 歳と結構遅いのですが、受給を遅らせすぎても短期間で死亡し、もらい損になるかもしれません。あるデータでは平均的な寿命の男性 85 歳、女性 90 歳を前提にすると 70 歳くらいで受給開始するのが最大値になるという計算結果も出ています。

自分の健康状態、いつまで働けるのか、預金等の資産はいくらか、年金を請求する前にライフプランについて考えてみましょう。



女性は男性の平均寿命より 6 年長生きの可能性があるので繰り下げのメリットも受けやすいんです